

## 活動報告

団体名	いのりんジャパン
活動名	被災地域のコミュニティ再生、町の活性化を応援する活動
活動期間	2018年7月～2019年3月
活動の成果	<p>学童サポート活動を通して被災し、多くの物を失った子ども達に寄り添い続ける働きを12月まで継続してきました。</p> <p>その中でそれぞれのご家族とのふれあいもありました。学童サポート活動が子ども達のストレスを発散する場所であったり、リラックス出来る場所であったり、なによりも楽しみに来てくれる場所として心身共にサポートすることが出来ました。初期段階では多くの混乱の中でとまどいつつ、手探りでサポートしていましたが継続して関わる中で子ども達も心を少しずつ開いてくれるようになり、しっかりとした信頼関係を築くことが出来ました。夜7時まで子ども達を見るということで親の時間にもゆとりが出来たことも大きな成果のひとつであると思います。</p> <p>活動を始める時は少しでも子ども達の支えになればという思いでスタートしました。実際関わる中でそれぞれが違う形で傷ついていたり、痛みをありのまま受け入れていたり、強がったりする複雑なところをひとりひとり理解し、受け入れることが出来るようになりました。支援する側と支援される側ではなく、一緒の時を過ごせたのがとてもうれしかったです。12月に送迎バスが来る付近で作業していた時に子ども達がバスで帰ってきて、そのまま一緒に清掃を手伝ってくれた時はとても嬉しかったです。</p> <p>清掃作業に関しては多くの方々が利用する場所が多いため景観を取り戻していくことによる心理的影響を多くの方からの感謝の声の中に実感しました。個人宅に入らせていただく場合でも寄り添い、共に考え、共に動くことを出来る限り意識し、地域が立ち上がるため、再起動していくためのサポートをさせていただいていると実感しています。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>平成30年豪雨災害からいのりんジャパンは発足し、右も左も分からないようなところから少しでも被災した地域の方達の支えになることが出来ればという思いで進んで来ました。実際活動する中で経済的サポートも多くの有志の方々から頂くことが出来ました。それ以上に多くの経済的負担が大きいことを痛感しました。そのような中で赤い羽根募金ボラサポの助成対象団体として採用して頂き活動をするうえでの大きな支えを頂くことが出来、心から感謝しております。</p> <p>街頭で1円、5円、10円、時に1000円などを少しでも困っている方のためにと募金して下さる多くの方々の思いやりを被災地に届けるつもりで日々誠意を持って活動させて頂いております。このような助け合いの輪が広がっていくことを心から願います。</p> <p>今後ともよろしくお願ひ致します。</p>

(活動のようす)

